

ロビー展示「戦後80年。あの時、あの頃・・・そして今」開催中

ページID:0083110

更新日:2025年8月20日更新

9月23日(火曜日)まで

80年前・・・あの頃、何が起きていたのか。その時の教訓は今に生かされているのだろうか

昭和16年(1941)12月8日、日本海軍はアメリカ・ハワイの真珠湾を攻撃、また日本陸軍はマレー半島に上陸し、イギリス軍を撃破して進軍を開始しました。突然の米英に対しての宣戦布告です。

この日、日本が戻れない破滅の道へと走り出してしまったことを、どれだけの人が気づいていたのでしょうか。また、過ちに気づいた時、その時点で正しい判断をしていれば、どれだけの命が守られたのでしょうか。

歴史に「もし」はありません。これから先の未来で、「あの時」を後悔しないように、地域に残された資料から、戦争の頃を振り返ってみましょう。



おもな展示史料

- ・太平洋戦争、宣戦布告の詔書
- ・軍事郵便(戦地からの絵葉書、戦地にいる友人からの手紙、15歳少年兵の手紙他)
- ・「大東亜戦争応召梵鐘壮行供養会」写真
- ・大日本婦人会関係資料(大日本婦人会根形村支部勤労報国隊編成表、女子挺身隊歓送に関する件、英霊出迎えに付、国民義勇隊の組織に付て他)
- ・平岡村・根形村防空計画
- ・兵士の遺髪と爪
- ・戦没者遺族指導要綱
- ・シベリア抑留 ラーゲリからの便り



皇軍の名のもとに、堪えがたきを堪え、
凱旋を飾る者、もう戻らないもの
戦地にいるものだけでなく、家に残る者まで
みんなが戦っていた
あの日々は二度と繰り返してはならない

このページに関するお問い合わせ先

[教育部](#) [郷土博物館](#) 担当

〒299-0255 千葉県袖ヶ浦市下新田1133番地

Tel:0438-63-0811 Fax:0438-63-3693

[フォームでのお問い合わせ](#)